

メディアアコンピュータシステム学科「ロボットクリエイション」特別講義

# ロボット時代の創造

メディアアコンピュータシステム学科

客員教授

高橋智隆先生

日々ロボット開発に関するニュースを目にし、ロボットを題材にした映画が次々公開されるなど、ロボットへの関心は更に高まってきているようです。しかしながら、我々の生活の中にロボットが居る時代は、来そうで来ない現状です。従来の工学の枠を超え、多分野からロボット分野へアプローチすることでロボットの実用化が実現するはずです。クリエイティブマインドを持った幅広い専攻の学生の聴講を期待しています。



## 高橋智隆先生 略歴

京大工学部物理工学科メカトロニクス研究室卒業。2003年ロボ・ガレッジ創業。京都大学学内入居ベンチャー第一号。関西テクノアイデアコンテスト2001、2002グランプリ。ロボカップ 2004～2008 世界大会で5連覇。クロイノが米TIME誌の「2004年の発明」に選ばれる。ポピュラーサイエンス誌「未来を変える33人」に選ばれる。現在、新聞、TVなどのメディアにもロボットと共に多数出演。代表作に「クロイノ」、「FT」、「共同開発作品に「MANOIPF01」、「VISION」、「鉄人28号」、「タチコマ」など。

日時：2009年1月16日(金)

5時限(16:50～18:20)

場所：四條畷キャンパス 2107教室

本学の学生は学部・学科に関係なく受講できます。(申し込み不要)